

各地区 地域支え合い会議 ニュースレター (2023最新号)

越ヶ谷地区	…	1
川柳地区	…	2
桜井地区	…	3
新方地区	…	4
荻島地区	…	5
増林地区	…	6
大袋地区 (千間台西エリア)	…	7
大袋地区 (北部市民会館会場)	…	8
蒲生地区	…	9
北越谷地区	…	10
南越谷地区	…	11
大相模地区	…	12
出羽地区	…	13

NEWS LETTER

越ヶ谷地区 地域支え合い会議

2023.7 Vol. 6



**赤山交流館を会場に延べ75名が参加！
第5回 チョット会おうよ♡話そうよ♡**

令和5年6月28日
(水)、30日(金)に
通算5回目となる
「チョット会おうよ♡
話そうよ♡」を開催し
ました。

今回会場としてお借
りしたのは赤山3丁目
にある、「赤山交流
館」の多目的室。前回
までは自治会館をお借
りしていた「チョット
会おうよ♡」ですが、交
流館を拠点に活動して
いるサロンや広域交流
の皆さんのご協力もあ
り、広い会場で開催す
ることができました。

薬局の薬剤師の皆さん
にご協力をいただき、
54名の方がご来場され
ました。測定の待ち時
間や測定後に、会場で
おしゃべりを楽しむ方
も多く見受けられまし
た。この取り組みの目
的である「チョット
会って話そう♡」（気軽
に来れる居場所）が自
然と行われている様子
が、賑やかな声になっ
てあふれていました。

2日目は、新越谷病
院の医療連携室さん
にご協力をいただき、腰
痛予防と綺麗な姿勢を
保つための講座を実施
しました。作業療法士
さんが講師となり、会
場を回りながら皆さん
の姿勢をチェックした
り、タオルを使ったス
トレッチも行いました。

また、以前から会議
で挙がっていた、「イベ
ントに「笑いが欲し
い」という意見を踏ま
え、地域貢献として施
設やサロンで活動して
いる山中律子さんに、
腹話術の公演をお願い
しました。律子さんと
「たっちゃん」コンビ
の小気味よいやりとり
に、集まった21名の皆
さんから笑い声と拍手
が起こりました。

また、以前から会議
で挙がっていた、「イベ
ントに「笑いが欲し
い」という意見を踏ま
え、地域貢献として施
設やサロンで活動して
いる山中律子さんに、
腹話術の公演をお願い
しました。律子さんと
「たっちゃん」コンビ
の小気味よいやりとり
に、集まった21名の皆
さんから笑い声と拍手
が起こりました。

二日間の来場者、 過去最多！

1日目、恒例の健康
相談（血管年齢・骨密
度測定）では、コスモ

1日目、恒例の健康
相談（血管年齢・骨密
度測定）では、コスモ

1日目、恒例の健康
相談（血管年齢・骨密
度測定）では、コスモ



みんなでタオルを使った肩甲骨のストレッチ♪

たっちゃんと律子さん



今回のイベントでお手伝いいただきました/
赤山交流館で活動されている団体のみなさん

団体名	活動内容
ふれあいサロン	体操、茶話会 など
楽々のびのびサロン	介護予防体操、交流 など
赤山すみれ会	会食サービス、交流 など

お問合せ：越谷市社会福祉協議会 地域福祉課
担当：黒沢 (048-966-3411)

川柳地区 地域支え合い会議

Vol. 6

2023.12

NEWS LETTER

新型コロナウイルスの影響もあり、川柳地区内で地域住民同士が気軽に会える場所が少なくなっています。

そこで、今年度からのテーマを「川柳地区の新たな場所づくり」とし、地域支え合い会議で検討していくことになりました。

越谷なごみ苑で 支え合い会議を実施

居場所づくりの検討の為に、

「有料老人ホーム 越谷なごみ苑」にご協力頂き、実際に

1階ラウンジスペースをお借りして第18回地域支え合い会議（令和5年9月28日）を行いました。

ラウンジスペースは以前オレンジカフェ等、地域の方の集い場となっていました。現在は入居者様の面会をメインに利用されているそうです。施設管理者 松岡さんからは「是非、ラウンジスペースを地域の居場所として

新たな居場所づくりを 検討しています！

@有料老人ホーム 越谷なごみ苑



和やかな雰囲気
で会議を行っています♪

て活用してほしい。」というお話を頂き、川柳地区の新たな居場所としてラウンジスペースの活用方法を検討することになりました。メンバーからも「雰囲気が良い場所」「日当たり良く気分が明るくなる」等意見が挙がっています。

外に出るきっかけを つくりたい

第19回地域支え合い会議（令和5年12月21日）では、ラウンジスペースを活用した取り組みを検討しました。「まずはラウンジスペースを知ってもらいたい」「高齢者が外に出るきっかけになる」という思いから、気軽に立ち寄れるカフェ（集い場）を開催することが決定しました。また、川柳地区内ふれあいサロンのラウンジ利用の検討もしています。地域に開かれた新たな居場所として近隣住民の方々に知っていただけたら嬉しいです。

【編集後記】

昨年行った「学生によるスマホ相談会」は老人福祉センターひのき荘で継続しています。地域支え合い会議の取り組みが継続していることは喜ばしいことです。今後の取り組みに興味のある方はぜひご連絡ください。☎966-3411（社協 須田）

『café なごみ』 開催予定

日程：令和6年4月25日（木）
時間：午前10～12時
場所：越谷なごみ苑
1階ラウンジスペース
気軽に立ち寄れる場所を検討しています。詳細はチラシを作成予定です。お楽しみに♪

有料老人ホーム 越谷なごみ苑

（越谷市川柳町1-166-1）



〈管理者 松岡さん〉

施設入所に加え「小規模多機能ホーム」もございます。是非、ご相談ください。☎990-6753

NEWS LETTER

昨年度から新たな目標「誰でも集える居場所づくり」を目指し、会場や開催時期、当日のお手伝いさんの募集など、開催に向け協議を進めてきました。そして10月18日、桜井地区地域支え合い会議として



久里団地の集会所である「まくりの家」でしたが、自治会内の方に限らず、近隣の方が誰でも参加できる場とすることで、普段交流する機会のない方と



みんなで歌って緊張もほぐれました。

本イベントは、事前の申込みが不要で、自由に気楽に参加していただける場として開催されました。歌や脳トレの時間を通して交流のきっかけを作り、初対面の方向士でもいろいろなお話で盛り上がりました。また、開催会場は間

「誰でも自由に」をコンセプトに

初めての居場所づくりイベント『笑顔のつどい in まくりの家』を開催しました。

マフィンやマドレーヌも。



手作りの美味しいパンがたくさん！

皆さんにより楽しい時間を過ごしてもらえようように、大袋にある「ひびのや」さん（袋山339-1）と協力のもと、

美味しいパンでランチタイム！

『まくりの家』って？
まくりの家は間久里団地の集会所ですが、自治会の活動だけでなく、学生のボランティアを募りながら子ども食堂が開催されるなど、地域活動の拠点にもなっています。

の交流もでき、交友関係を広げることができました。



桜井笑顔の会、活動中！
桜井地区の皆さんのちょっとした困り事をお助けしています。リピーターの依頼も多く、令和5年11月現在、50件以上のお問い合わせをいただいています！
お問い合わせ
090-8577-3961(火曜日13時~15時)

（066-3411 社協松原）
ご連絡ください。
ご興味のある方は、お気軽にご連絡ください。

広がる地域活動
まくりの家では、定期的なサロンの開催も始まっていて、地域の憩いの場になっていきます。地域支え合い会議としても、新たな居場所づくりを目標に活動が続けていきます。
パンの出張販売を実施しました。ひびのやさんでは、パンだけでなく焼き菓子も販売されていて、お好きな飲み物、スープと一緒に楽しみました。中には、家族や友人へのお土産に購入される方も。あつという間に完売となり、大好評の出張販売となりました。

新方地区 地域支え合い会議

News Letter Vol.5 2023.12



身近なスマホ はじめての一步 を開催しました！

スマホ
交流会



分かる方
いますか？

ここが
分からな
くて...

私も同じ
悩みだわ

何かお困り事
はありませんか？



おしゃべり
が楽しいの
よね。



詐欺に気を
つけてくだ
さい！

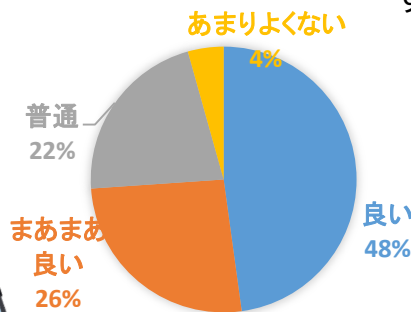
怖さを知って
便利に活用



11月16日(木)にくすのき荘でスマホ交流会を開催しました。
普段の困りごとや便利だと思ったことなど、内容はなんでもOK！スマホについて皆さんで楽しくお話しが弾みました。
お茶をのみながらの交流会の後は、地域支え合い推進員の小平さんからスマホの失敗談の話があり、その後、ネットを使った詐欺についての注意喚起を行いました。相談役のスマートフォンマイスターさんから「お役に立ててうれしい」というお声もいただきました。

「興味がある」「一緒に考えたい」と思った方は、是非会議へご参加ください。

越谷市社会福祉協議会
地域福祉課 海和
☎966-3411



当日の参加者25人にアンケートを実施し、74%の方から良かったとの回答がありました。
その他、「分かったことが増えてよかった」「アプリごとの勉強会を希望」「年に何回か開催してほしい」等の声をいただきました。皆様の意見を参考にし、今後も新方地区のニーズにあった活動を実施していく予定です。



アンケートより

OGISHIMA NEWS LETTER

地域住民同士でできる 「支え合い」に関する検討

地域支え合い会議活動報告

会議レポート

第12回（令和5年4月25日）

スマホの活用及び居場所作りについて検討しました。

その他、荻島地区にはふれあいサロンが充実していることにも触れ、各参加者が関わっているふれあいサロンの取り組みや困り事について共有しました。



参加者の悩み(=地域課題)を共有しています

ふれあいサロンで取り組める良いアイデアを持ち寄ること、身近な通いの場でのイベ

ントがより充実しています。

地域支え合い会議は「情報共有の場」としての目的もあるため、この場での話し合いが地域に還元されていくことも目的の一つとなっています。

第13回（7月18日）

スマホ以外にも地域で求められることは何か、との議題から「地域でできそうな面白い取り組み」をテーマにアイデア出しをしました。

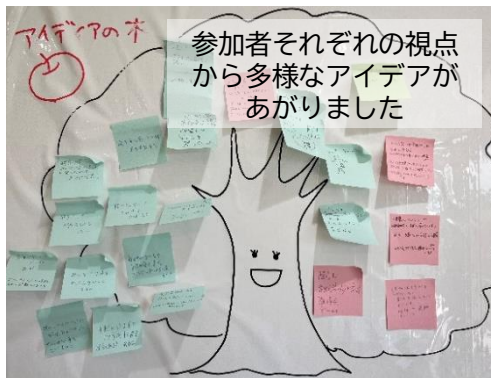
★挙げたアイデアの一例

- ・文教大学生との交流
- ・ポツチャなどの体験、大会
- ・声を出して歌ってみよう
- ・地域包括支援センターについてもっと知りたい

このほかにも20以上のアイ

アイデアがあげられました。これらの中から私たちにできること、地域に求められていることをひとつずつ実現していきたいと考えています。

また、本会議から地域支え合い会議も「きらぽ」付与の対象になりました。脳にいいアプリの活用により、デジタルを適切に活用しながら介護予防・健康増進が期待されます。



参加者それぞれの視点から多様なアイデアがあげられました

第14回（10月24日）

スマートフォン体験講座（講師：㈱ソフトバンク）を受講しました。この日はスマホに関する基礎知識やQRコード決済のPayPayについて体験的に学びました。当体験講座をもって一旦支

え合い会議でのスマホに関する取り組みは一区切りとしました。地域からスマホ相談会のニーズが高まった際には再度できることはないか考えていきたいと思っています。

《topic》 新たなサロンが開設！ 「ホープサロンリンク」

新たなふれあいサロン「ホープサロンリンク」が誕生しました。会場は荻島地区センター。奇数月第2または第3木曜日に実施をしており、障がいを持つ方の保護者や家族、興味のある方などを主な対象に、悩みの相談、体験談の共有などのお話を通じて交流しています。



地域支え合い会議では地域課題を共有しながらその解決策をみんなで考えています。荻島地区にある多様な資源（人や場所など）をリストアップしながら、それを活用したり結びつけられるよう取り組んでいます。「興味がある」と思われた方はぜひ会議にご参加ください。

☎ 048-966-3411
越谷市社会福祉協議会
東（ひがし）

増林地区 地域支え合い会議

NEWS LETTER



住み慣れた地区でも、
新しい発見がありました。

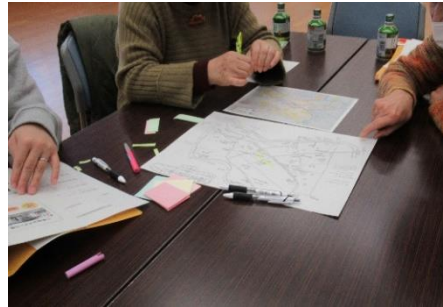
ついに完成！
「お散歩マップ」

昨年度から作成を始めた「お散歩マップ」。実際に皆さんで地区を歩きながら、名所や休憩ポイントを確認し、ガイドブックには載っていない、お散歩のためのオリジナルマップがついに完成しました。

完成までの道のり

増林地区の魅力を再発見しながら、健康づくりに繋げるために始まったマップ作り。会議メンバーで実際に歩くことで気づいたおすすめポイントを共有しました。

また、皆さんのスマホに入っている四季折々の素敵な写真も持ち寄り、1枚のマップに掲載しきれないくらい魅力が再発見できました。



実際に歩き、見つけた
ポイントをまとめました。

地域の魅力を みんなに！

たくさんさんの魅力が詰まったお散歩マップですが、どのように広めていくかについても協議を重ね、自治会のご協力のもと、自治会加入全世帯への配布をしました。現在は、完成したお散歩マップを活用した「歩こう会」の開催も企画しています。皆さんで



様々なアイデアが
たくさん挙がりました。

増林地区を歩こう！ お散歩マップ 完成！



お散歩マップ



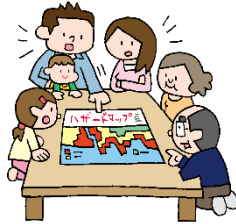
スマホはこちらから



ただけるようなイベントの開催に向け、協議を進めています。「一緒に考えたい！」と思われた方は、ぜひお問い合わせください。
(066-3411 社協海和)

NEWS LETTER

水害、地震などへの備え 身近な地域の 防災を考える



8月8日(火)に第11回地域支え合い会議を開催しました。今回の会議では、6月2日(金)からの令和5年台風2号被害に触れ、千間台西エリアでも一部浸水や停電等の被害があったことから、防災に関して支え合いの方法を考えていく第一歩として2つの取り組みを実施しました。

『防災かるた』を体験

防災について遊びながら学ぶことのできる「防災なぞときかるた(維新エンターテインメント)」を体験しました。通常のかるとは少し異なり、上の句から下の句を予想できる内容です。楽しみながらも、身近に活用できる防災グッズや災害発生時の心構えなどについて知ることができ、防災に関する学びのきっかけとなりました。



防災講座『災害への備え』を受講

越谷市危機管理室による防災講座を受講しました。揺れやすさマップや洪水ハザードマップなどの資料を見ながらお住いの近くの防災を考える機会となりました。地域の防災には公助(行政等による公的支援)だけでなく自助(自分や家族は自ら守る)や共助(地域や近所の人が助け合う)が重要であることを学びました。



『まちなかキャンパス』開講中！

県立大学の出張講座「まちなかキャンパス」を千間台記念会館で開催しています。予約不要ですので、お気軽にお越しください。講座内容は、回覧などでお知らせします。

10月7日(土)	各回 午前10時～
11月11日(土)	
12月2日(土)	



▲公式ライン

『イオン薬局健康相談会』開催しました！

8月20日(日)に第8回健康相談会を開催しました。今後も「ふらっと立ち寄れる場所づくり」として継続して取り組んでいきます。

次回予定:10月15日(日)午後2時～3時



「地域支え合い会議」は、住民自らが考える会議です。地域の望みの中から「ふらっと立ち寄れる居場所づくり」「学生と住民が協力した街づくり」に取り組んでいます。皆様のご参加をお待ちしております。

次回「地域支え合い会議」開催予定
日時:10月10日(火)午後2時～ 場所:千間台記念会館
問合せ:越谷市社会福祉協議会 東(ひがし)
048-966-3411

IVUSA埼玉越谷クラブ×文教大学×地域支え合い会議

大学生と学ぶ！ 大袋スマホ相談会



マンツーマンでの相談会を実施しました

スマホ相談会の 今後の展開

大袋地区地域支え合い会議では、引き続き様々な場所を活用してスマホ相談会を実施していきたいと考えています。

これまではウエルシア越谷大房店、大袋北交流館で開催してきましたが、まだ未実施のエリアで会場をみつけ、スマホ相談を通じた居場所づくりに貢献していきます。

「ここで開催してほしい！」
「こんな場所が会場として使えるよ」というような情報があれば、ぜひ地域支え合い会議にご希望・ご意見をお寄せください。

11月18日(土)大袋北交流館にてスマホ相談会を開催しました。大学生と学ぶ！の表題のとおり、IVUSA(国際ボランティア学生協会)埼玉越谷クラブ、文教大学の大学生の協力を得て実施しました。

当日は30名の方にご参加いただき、マンツーマンでの相談会としました。午前は多目的室で賑やかに、午後は和室で和やかに実施されました。

支え合い会議で 周知先やPR方法を検討

開催にあたっては、地域支え合い会議におけるグループワークを通じて内容を決めました。



支え合い会議の様子
グループワークを通じて
チームで考えました

イベント愛称の検討、チラシ案の作成、周知先や当日の役割分担など、会議に参加する全員が主体的に考え、実施に至ることができました。

スマホ相談会を開催！ 地域住民と大学生の 交流の機会に！

参加者からは「困りごとがいくつか解決してよかった」「LINEのスタンプに挑戦してみます」など充実したお声をいただきました。同様に、大学生からも「地域の方々と話す良い機会になった」と前向きな声がたくさんあがり、お互いにとってよい交流の時間となりました。



当日の様子
「ちょっとした困りごと」が学生への相談を通じて解決しました

アンケートでは、参加された方全員から「良かった」との感想をいただくことができました。「またやってほしい」との意見もたくさんいただき、地域にスマホ相談の機会が求められていることを強く実感しました。身近に生活しているけど関わることの少なかった大学生との交流だからこそ、充実感の高い相談会を実現できたと思います。

大袋地区地域支え合い会議では、「学生と地域のお店など連携しながら居場所をつくる活動」「居場所のマップなどの情報リストを作成する活動」を目標とし話し合いを進めています。興味がある、一緒に考えたい、と思われた方は是非、会議にご参加ください。



【問合せ】

☎ 048-966-3411
越谷市社社会福祉協議会
担当：東

蒲生地区 NEWS LETTER

地域支え合い会議 Vol.2

2023年12月 発行

■連絡先■
越谷市社会福祉協議会
地域福祉課 (担当:黒沢)
☎048-966-3411

取り組みの大目標は「高齢者の居場所」と「多世代交流」



まずは高齢者の居場所づくりに取り組みます。

蒲生地区地域支え合い会議は3カ月に1回のペースで実施しています。これまで取り組み目標について協議を重ねてきましたが、まずは「高齢者の居場所づくり」について出来る事から始めることとなりました。

居場所の内容については、昨今のスマホの操作を求められる状況から、「スマホサロン」を蒲生地区内で実施していくことに決められました。

2024年2月に第1回目のスマホサロン「スマホと遊ぼう！がもう教室」の開催に向けて現在準備をすすめています。当日は、国際ボランティア学生協会 (IVUSA) の大学生さんに協力を依頼し、スマホに関するお悩みや疑問を楽しくお喋りしながらみんなで共有する場にしたいと思います。蒲生地区にお住いで、スマホに興味のあるみなさんの参加をお待ちしています。

参加無料 蒲生地区地域支え合い会議主催

スマホと遊ぼう！がもう教室

“スマホ”をテーマにみんなでおしゃべりしませんか？
大学生がスマホの「はてな？」にも答えます。

2024年 2月 7日 (月)

10:30 ~ 11:30

場所 蒲生地区 学習室A

申込 2023年12月15日 まで電話受付

定員 20名 (先着順)

☎966-3411 (越谷社協)

【受付時間】8時30分~17時15分/担当 黒沢

スマートフォンをテーマに悩みや楽しみ方をお喋りする会です！

QRコードって何？ ラインを使いたい！ アプリってなに？

写真を撮りたい！ 料金ってどれくらい？ おすすめの機種は？

【お問い合わせ】越谷市社会福祉協議会 地域福祉課

ちらし作成中！

お知らせ

蒲生地区に新しい居場所が増えました！

名前	日程	内容
よっといで!! がもう食堂	不定期水曜日 18:15~	こども食堂 (大人も大歓迎)
ふれあいサロン 蒲生	第3水曜日 13時半~15時	お茶のみ、歌唱 脳トレ など



▲サロン開催に向けてスマホセミナーを受講しました



北越谷地区

Vol.2

地域支え合い会議

NEWS LETTER

2023.7

北越谷地区には、地域の皆さんが交流できる場が多

**体操や小物づくりを
みんなで体験!**



令和5年6月21日(水)、北越谷地区のふれあいサロンや介護予防体操、広域交流事業の利用促進イベント「家を出て、会おう!話そう!笑い合おう!」を開催しました。天気にも恵まれ、50人以上の方に参加していただきました。

通いの場啓発イベント
**家を出て、
会おう!
話そう!
笑い合おう!**
を開催しました!!



初めての方も無理なく体を動かしています。

の皆さんに見学、体験をしていただきました。

多世代交流コーナーも開設。親子でも楽しんでいます!

くあり、内容も介護予防体操に茶話会、小物づくりと様々なイベントでは、そんな“通いの場”の皆さんに協力いただける体験コーナーを開設し、参加者

体験コーナー以外に、そうごう薬局北越谷店さん協力のもと健康測定会を、地域包括支援センター荻島・北越谷さん協力のもと総合相談出張所も開催しました。健康測定会には30人以上の方が参加され、皆さんの関心の高さがうかがえました。中には待ち時間の長いものもありましたが、普段なかなか利用できないよう

**高齢者の
“気になる”に答える**



素敵な展示がたくさん! 華やかな空間で、小物づくり体験ができました。



広域交流事業についてのポスター展示もありました。

これからの地域支え合い会議

地域の皆さんと一緒にイベントを開催し、たくさんのお力添えをいただくとともに、今後の会議への貴重なご意見もいただきました。より素敵な北越谷地区を目指し、これからの取組みを協議していきます。興味がおありの方はお気軽にご連絡ください。

問合せ 966-3411(社協 松原)



骨密度に血管年齢、脳年齢など、健康の“気になる”に答えていただきました。

な器具を使つての測定ということで、「すいこくよかっ た」「またやってね」などのお声をいただきました。総合相談出張所では、高齢者が生活で困っていること、不安に思っていることをうかがい、情報提供などをしていただきました。

南越谷地区

地域支え合い会議

NEWS LETTER
2023. 12



vol.3

第25回

南越谷地区フェスティバル

に参加しました！

令和5年11月19日（日）南越谷
小学校校庭・南越谷地区センター
で行われた「第25回南越谷地区
フェスティバル」に参加しました。

フェスティバルは大盛況。実施
した絵本の読み聞かせブースにも
40名以上のお子さんから高齢の方
まで来ていただきました。

絵本の読み聞かせ を通じた

「多世代交流」

会議のテーマとなっていた**多世
代交流**。具体的な取組みの実現の
ために、昨年からは**埼玉東萌短期大
学の前徳先生**にもご協力して頂き
ました。大学の公開講座に参加し
たり、話し合いを進めたりするな
かで絵本の読み聞かせを通じた多
世代交流をまずは地区内のイベン
トで実施することになりました。

子育てサロン・ 大学が協力

当日は午前に子育てサロン

「もえすく」さん、幼児サークル
「わんぱくキッズ」さん、午後には
埼玉東萌短期大学の皆さんが読み
手として協力して頂きました。地
域支え合い会議のメンバーも読み
手やスタッフとして参加しました。



子育てサロン「もえすく」
幼児サークル「わんぱくキッズ」のみなさん



埼玉東萌短期大学のみなさん

支え合い会議PR

今回読み聞かせブース設置にあ
たり「**地域支え合い会議のPR**」
を目的としていました。当日はア
ンケートの実施、チラシでPRを



地域支え合い会議メンバーのおふたり

読んだ本

- 午前
 - ・はらぺこあおむし
 - ・おまんじゅうのすなののさま
- 午後
 - ・おおきなかぶ
 - ・ごきげんの悪いコックさん
 - ・ぐりとぐら



【編集後記】

今回地域支え合い会議として取り組
んだ初めてのイベント。大盛況であり、
メンバーの皆さんからも「地域のイベ
ントに参加できてよかった」という声
が挙がりました。

今後の取り組みを一緒に考えてくだ
さる方がいらっしゃいましたら是非ご
連絡ください。

問合せ ☎966-3411（社協 須田）

行いました。アンケート
では「交流の機会になっ
た」など、意見を頂いて
います。

大相模地区地域支え合い会議

NEWS LETTER

2023.12 Vol.2



グループで取組を考えています。

住民主体で できること

地域支え合い会議の大切なテーマである「**住民主体**」。他地区の取組み事例も参考にしながら、こ

これまで4回の会議が開催され、市全体や大相模地区の現状を再確認しながら、協議を進めてきました。

地域の魅力×健康づくり 大相模の歴史を歩く

これらの取組みについて、実現可能性や課題を整理し、協議の結果、**3. 街歩き**の

3つの取組み候補

- 1.健康体操
- 2.高齢者が参加できる場所
- 3.街歩き

地域支え合い会議の大切なテーマである「**住民主体**」。他地区の取組み事例も参考にしながら、同時に意見交換をし、3つの取組みに絞り込みました。

中でも、「**普段家に閉じこもりがちな方の参加を目指したい**」という意見もあり、大きな目標となりました。

その結果、大相模地区には大聖寺や旧中村邸などの**歴史的な名所**に加え、ひまわり畑やラベンダー公園など**多くの自然**が溢れていることが分かり、地区の魅力を再発見することができました。



地区の地図を見ながら大相模地区の名所を書き込みました。

中でも、「**普段家に閉じこもりがちな方の参加を目指したい**」という意見もあり、大きな目標となりました。さらに、それらに向けた具体的な取組みについても同時に意見交換をし、3つの取組みに絞り込みました。

街歩きの実施に向け、どのような名所があるのか、大相模地区の地図を広げてワークに取り組みました。

大相模の おすすめスポット

開催を目指すことに決定しました。

安心安全で 楽しい街歩きへ！

これらのスポットを踏まえ、ルートや開催時期等について協議を進める中で、「**安全に配慮するには**」と

「**安全に配慮するには**」という課題も挙がってきました。今回の街歩きは高齢者を主な対象としていることもあり、歩いている途中の体調不良やケガにも備えられるよう、いろいろな意見を共有しました。そして、まずは事前に会議メンバーで下見を実施することに決定しました。地域の皆さんが安全に楽しめる街歩きにできるよう、準備を進めていきます。

【編集後記】

歴史の名所や自然だけでなく大型商業施設もあり、様々な魅力の詰まった大相模地区。それらの魅力を地域活動のきっかけにしながら、これからも協議を進めていきます。関心がある方は、お気軽にお問い合わせください。

【問合せ】

☎ 966-3411 (担当 海和)

出羽地区地域支え合い会議

NEWS LETTER

2023.7.1 Vol. 1

出羽地区地域支え合い会議がスタートしました！

令和5年1月27日に、2回の勉強会を経て第1回出羽地区地域支え合い会議を開催しました。地域支え合い会議は住民の皆さんに会議の主役となっただけ、自分の住んでいる地域の困りごとや、「あったらいいな」と思うものの実現に向けて話し合う場です。原則として3カ月に1回開催します。

第1回の会議では、グループワークを行い様々な意見の中から住民主体で出来ることは何か？を仕分けしました。発表では「小さな困りごとを助ける仕組み」や「近所付き合い」「健康体操」などの意見が挙がっていました。

4月に開催した第2回の会議では、第1回の意見と先進事例として他地区の取り組みについて紹介した上で、出羽地区の地域支え合い会議として今後何を目標としていくかを話し合いました。「スマホ教室」や「独居の見守り」、「ゴミ出しの手伝い」「イベントの実施」などが挙がった一方で、会議参加者



が少なかったことから、「会議開催の見直しが必要なのではないか」といった意見もいただきました。

次回第3回は7月末に予定しているので、引き続き出羽地区地域支え合い会議の取り組み目標について話し合いを行っていきます。多くの方にご参加いただき、地域の実情に合った出羽地区ならではの目標に向けて会議を進められるよう、皆さまのご協力をお願いいたします。

お知らせ

“地域支え合い会議”が、きらポの対象になりました

“光” 齢者の皆さん、きらポ貯めていますか？ 越谷きらポイント、通称きらポはスマートフォンアプリを使って「歩く」「脳トレ」をする、他にもボランティアや市のイベントに参加することで、健康づくりをしながら電子マネーに交換できるポイントがたまる事業です。

市内在住の65歳以上の方が対象です。地域支え合い会議も、会議メンバーさんにはボランティアで参加いただいていることから、この7月より100ポイントがつくことになりました。自分のお住まいの地域をより良くしたい！とお考えの方は、これを機会にぜひ地域支え合い会議にご参加ください❀

編集後記

「地域支え合い会議」は、モデル地区として越ヶ谷と川柳から始まり、徐々に他の地区でも取り組みを広げ、今年度ついに市内13地区全てで会議を設置することができました。この会議の根底にあるのは『住み慣れた地域でみんなが末永く過ごせるように、自分たちで出来ることを考えてみよう』というごく身近な思いです。難しく考えず、興味のある方はぜひご連絡をいただけますと嬉しいです。

■問合せ先■

越谷市社会福祉協議会
地域福祉課 担当 黒沢
☎048-966-3411